

表1 会計別予算執行状況

一般会計・特別会計 令和6年3月31日現在(予算を整理する出納整理期間(4月1日から5月31日まで)のお金の動きは含まれていません。)

区分	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
一般会計	364億 617万円	337億2,271万円	92.6%	321億4,668万円	88.3%
特別会計	200億 870万円	191億8,096万円	95.9%	178億8,724万円	89.4%
国民健康保険	87億2,022万円	81億5,190万円	93.5%	81億1,092万円	93.0%
後期高齢者医療	25億5,151万円	25億5,663万円	100.2%	25億3,327万円	99.3%
介護保険	75億4,796万円	74億9,251万円	99.3%	67億6,491万円	89.6%
戸倉財産区	464万円	500万円	107.7%	213万円	45.9%
テレビ共同受信事業	4,147万円	4,142万円	99.9%	2,175万円	52.4%
秋多都市計画事業武蔵引田 駅北口土地区画整理事業	11億4,290万円	9億3,350万円	81.7%	4億5,426万円	39.7%
合計	564億1,487万円	529億 367万円	93.8%	500億3,392万円	88.7%

公営企業会計 下水道事業会計は、出納整理期間はありませんが、決算の数値を精査中であるため、実際の決算数値と異なる場合があります。

区分	予算額	執行額	執行率	
下水道事業	収益的収支			
	収入	20億4,692万円	20億3,517万円	99.4%
	支出	20億2,402万円	17億5,808万円	86.9%
	資本的収支			
収入	14億4,025万円	13億 277万円	90.5%	
支出	21億7,727万円	20億5,810万円	94.5%	

※ 資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、損益勘定留保資金等で補てんしました。損益勘定留保資金とは、減価償却費、棚卸資産減耗費等の収益的収支における現金支出を必要としないものを費用に計上することによって留保される資金のことです。ただし、補てん財源として使用できる額は、これらの費用の合計額から長期前受金戻入や欠損金見込額を控除した額となります。

表2 市債現在高の状況

令和6年3月31日現在

市債の目的		市債の現在高
一般会計	土木債(道路や橋梁などの整備のために)	23億6,800万円
	衛生債(保健相談所などの整備のために)	22億8,191万円
	教育債(学校や図書館などの整備のために)	15億9,639万円
	総務債(庁舎の整備などのために)	11億9,800万円
	消防債(消防施設などの整備のために)	8億3,962万円
	災害復旧事業債(施設や橋梁などの災害復旧のために)	3億8,684万円
	民生債(保育所などの整備のために)	2億 437万円
	商工債(観光施設などの整備のために)	5,892万円
	その他(臨時財政対策債(※1)、減税補てん債(※2)など)	134億 336万円
	計	223億3,741万円
秋多都市計画事業武蔵引田駅北口土地区画整理事業特別会計 (武蔵引田駅北口土地区画整理事業のために)		29億7,034万円
下水道事業会計(下水道整備のために)		150億8,568万円
合計		403億9,343万円

※1 臨時財政対策債とは、国から地方公共団体に分配する地方交付税が足りないため、その不足する金額の一部を補うための借金のことです。その返済に要した金額は、将来、地方交付税として交付されます。  
※2 減税補てん債とは、国の減税政策によって減収となった市税等を補うための借金のことです。その返済に要した金額は、将来、地方交付税として交付されます。

表1、表2ともに、金額は、表示単位未満を四捨五入しており、端数処理の関係で合計数値が合わないことがあります。

## 市の財政状況をお知らせします

令和6年3月31日現在

市では、皆さんに納めていただいた市税などが、どのように使われているのかをお知らせするため、年に2回財政状況を公表しています。

今回お知らせするのは、令和6年3月31日現在における令和5年度の一般会計、特別会計及び公営企業会計の予算の執行状況(表1)、市の財産、借入金などの概要です。最終的な令和5年度の決算状況は、改めて広報あきる野でお知らせします。

## 市債現在高の状況

長期間にわたって多くの方々が利用する公共施設の整備には、一度に多くのお金が必要となるため、国や都の同意を得て、国、都、銀行などからお金を借ります。これを市債といいます。市債の活用により、現在施設などを利用している方だけではなく、これから利用する世代の方々にも負担していただくことで、世代間の負担の公平を図っています。(表2)

## 一時借入金の状況

市の会計は、予算があっても現金が一時的に不足することがあります。このため、年度内の返済を条件に銀行などから一時的に借りるお金が一時借入金です。

令和6年3月31日現在、金融機関等からの一時借入金はありません。

## 市有財産の状況

- 土地面積(学校敷地など) 718万5,363㎡
  - 建物面積(庁舎など) 19万7,038㎡
  - 自動車保有台数(消防車両を含む) 99台
  - 出資金などの現在高 9,650万9,000円
- ※令和6年3月31日現在での集計です。

## 基金の状況

基金とは、今後の支出に備えて特定の目的ごとに積み立てている資金です。

令和6年3月31日現在の基金の現在高は、15の基金で54億562万円となっています。

問合せ 財政課財政係

## 一般会計の状況

## 入ってきたお金(歳入)

合計	予算額 364億 617万円	収入済額 337億2,271万円 (収入率 92.6%)
市税	115億9,696万円	113億1,483万円 (97.6%)
国庫支出金	71億8,274万円	63億4,876万円 (88.4%)
都支出金	59億3,961万円	54億4,962万円 (91.8%)
地方交付税	49億9,223万円	49億7,062万円 (99.6%)
地方消費税交付金	20億1,578万円	18億2,621万円 (90.6%)
繰越金	12億4,381万円	12億4,381万円 (100.0%)
市債	9億3,714万円	5億1,824万円 (55.3%)
諸収入	7億4,224万円	4億4,555万円 (60.0%)
使用料及び手数料	4億5,849万円	3億9,205万円 (85.5%)
繰入金	2億1,772万円	9,143万円 (42.0%)
その他	10億7,945万円	11億2,159万円 (103.9%)

## 使ったお金(歳出)

合計	予算額 364億 617万円	支出済額 321億4,668万円 (執行率 88.3%)
民生費	175億8,486万円	161億3,840万円 (91.8%)
衛生費	40億2,192万円	34億4,019万円 (85.5%)
教育費	35億6,549万円	29億3,823万円 (82.4%)
総務費	35億6,142万円	30億5,315万円 (85.7%)
土木費	27億9,000万円	22億 740万円 (79.1%)
公債費	22億 720万円	21億5,211万円 (97.5%)
消防費	11億9,973万円	10億8,726万円 (90.6%)
商工費	6億3,654万円	4億7,268万円 (74.3%)
農林水産業費	4億1,781万円	2億9,493万円 (70.6%)
その他	4億2,120万円	3億6,233万円 (86.0%)

※金額は、表示単位未満を四捨五入しており、端数処理の関係で合計数値が合わないことがあります。